

## 基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 平成 28 年 12 月 9 日

設置・運営主体	社会福祉法人		
設置主体			
経営主体	すこやか福祉会		
事業所名 (施設名)	八潮かえで保育園	種別	保育所
所在地	〒340-0822 埼玉県八潮市大瀬2丁目1番地 8		
電 話	048-994-3007		
FAX	048-994-3008		
Email	<a href="mailto:yashio-kaede-hoikuen-fu.or.jp">yashio-kaede-hoikuen-fu.or.jp</a>		
URL	<a href="http://kaede.sukoyaka-fu.or.jp/">http://kaede.sukoyaka-fu.or.jp/</a>		
施設長氏名	石井 良子		
調査対応担当者	(所属、職名： )		
利用定員	85 名	開設年	平成 25 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
<p>理念</p> <p>子どもの発達保障と保護者支援、地域に根ざした保育園づくりにつとめます。</p> <p>○子どもの最善の利益を守り、成長発達の権利を保障する保育園</p> <p>○保護者と一緒に“共に育て合い、共に育ち合う”を大切にする保育園</p> <p>○働く保護者と職員の権利と生活保障し、子育てを援助する保育園</p> <p>○子育てのヒントを伝え、地域の子育てを応援する、地域に根ざした保育園</p> <p>八潮かえで保育園が大切にしている4つのこと</p> <p>その子らしさを根っこに</p> <p>1、よく食べ、よく遊び、よく眠る健康な子ども</p> <p>2、仲間の中で育ちあい、生き物や自然を大切にする子ども</p> <p>3、豊かな感性を持ち、力いっぱい表現する子ども</p> <p>4、自分の要求が言葉で表現できる子ども</p>			
(通所施設のみ)	7:30-19:30		

**【利用者の状況に関する事項】**

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	9	9	1		
1歳児	15	15	1		
2歳児	15	15	1		
3歳児	15	16	1		
4歳児	15	15	1		
5歳児	16	15	1		
計	85	85	6	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

**【職員の状況に関する事項】**

○保育所の場合







常勤職員数	12人				
うち	保育士	9人	保健師・看護師	1人	
	栄養士・調理員	2人	その他（	）人	
非常勤職員数	13人	（常勤換算	11人）		
うち	保育士	7人	（常勤換算	7人）	
	保健師・看護師	人	（常勤換算	人）	
	栄養士・調理員	1人	（常勤換算	1人）	
	その他（	用務・事務・保育補助	）	人（常勤換算	1人）
（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。					
（2）前年度採用・退職の状況	採用	常勤：	人	非常勤：	2人
	退職	常勤：	1人	非常勤：	人
（3）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢				歳	（ 46.6 歳）
（4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数				年	（ 9 年）
（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。					



### 【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	567.9 m <sup>2</sup>	
	児童1人あたり	6.68 m <sup>2</sup> (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	450 m <sup>2</sup>	
	児童1人あたり	5.29 m <sup>2</sup> (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	 -  2 - 
	耐震	 -  2 - 
(4) 建築(含大改築)年	平成	25年

### 【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設(事業所)において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・ 保育園のしおりに意見・要望があったら、相談窓口が園長・事務長であることを記載している。
- ・ 第三者委員
- ・ 保育園玄関に『あのねボックス』(意見箱設置)
- ・ 父母会、月1回役員会
- ・ 各クラス 年2回 保護者会
- ・ 担任との個人面談

### 【その他特記事項】

貴施設(事業所)の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・ 乳児(0, 1, 2歳児)は担当制保育を行っている。担当保育士との信頼関係を築きながらひとりひとりの成長発達を見守り、援助していく。
- ・ 幼児は3歳4歳5歳児の異年齢保育を行っている。
- 個々の特性を認め合い、子ども同士で育ちあう仲間関係を広げたいと考える。
- クラスの中に自分の居場所があり、安心して自分を表現できる、受け止め合い、支え合い、励まし合う関係の中での仲間づくりを大切にしている。
- ・ 天気の良い日は、毎日外遊びをしている。園庭で五感を働かせ、体を動かして遊ぶことが一日の中で大切な日課となる。
- ・ 自分たちで育てた野菜を調理保育につなげ、食事への興味や関心を育てる。毎年、たくあん作り、味噌作りをしている。
- ・ 年齢ごとの季節の行事に加え、年長児には就学に向けて、年長の特別な取り組みを行う。
- ・ 地域の方々に向け、育児講座として年1, 2回アロマの虫よけスプレー作り、ベビーマッサージなどを行っている。
- ・ 月1回 園庭開放を行っている。

### 【第三者評価の受審状況】

・ 受審回数(前回の受審時期)

\_\_\_\_\_回 (平成\_\_\_\_\_年度)